

2024年7月26日
西日本旅客鉄道株式会社

阪和線における信号トラブルの原因と対策について

2023年10月26日に、阪和線久米田駅構内で発生させた信号トラブルについて、原因が判明しましたので、対策と合わせてお知らせします。

お客様にご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げますとともに、再発防止に努めます。

1 発生日時

2023年10月26日（木）16時36分頃

2 発生場所

阪和線 久米田駅構内

3 概況

16時36分頃、大阪指令所の指令員はモニタ上で久米田駅構内の信号機が赤のまま変わらないことを認めました。

このため、阪和線では、鳳駅～熊取駅間で運転を見合わせていましたが、確認が完了し、17時55分に運転を再開しました。

4 列車影響

<運休>計31本（上り14本 下り17本 部分運休含む）

<遅れ>下り関西・紀州路快速電車〔天王寺（15：30）発 大阪経由 関西空港（17：00）行・和歌山（17：28）行〕が78分遅れたのを最大に、計14本（上り6本、下り8本）に78分～6分の遅れ

<影響人員>約19,200人

5 原因

横取装置※が使用されていることを検知する機器（以下、検知器）の調整に適切さを欠き、列車通過時の振動による微小なレールの上下動を誤検知したため、信号が赤から変わらなくなりました。

※横取装置とは、線路保守等で使用する作業車を本線と保守基地線等との間で移動させる際に一時的に線路へ取り付ける可動式の特殊な分岐器

6 対策

横取装置の点検で実施する検知器の確認作業において、簡便に検知器の調整が実施可能な作業用治具を開発・導入し、点検作業の精度向上を図り、誤検知を防止します。